



みなもと小の児童に
身につけさせたい4つの力

- 1 人を大切にする力
- 2 自らの考えを持つ力
- 3 自分を表現する力
- 4 チャレンジする力

道徳の授業参観、ありがとうございました！

6月20日（月）5校時に、道徳の授業参観が行われました。コロナ禍以前は、地域ふれあい道徳として地域の方々にも来ていただいて保護者の皆様といっしょに参観をしていただきましたが、今回は学校関係者評価委員の皆様のみ保護者の皆様といっしょに参観していただきました。道徳の授業も教科として扱われるようになり、その重要度は増しています。道徳の授業が一つでも多く子どもたちの心に残り、自分のことや他の人のことを考えるきっかけになってくれればと願っています。これからも子どもたちのさらなる成長を期待しています。



3年生が社会科見学でトヨタホームを見学してきました！

6月21日（火）の午前中、3年生が白根地区にあるトヨタホームに社会科見学に行ってきました。とても広い敷地の中に大きな生産ラインのある工場があり、その中でユニットと呼ばれる鉄の枠組みの中に家の内装や電線・サッシ等が取り付けられ、そのユニットを組み合わせて、一軒の家が出来上がることを学びました。子どもたちは見学後に担当者の方にたくさんの質問をし、家の部品の製造工程はもちろん、やりがいや苦労する点等多くのことを学ぶことができました。



源小ウォークラリーで全校が盛り上がりました！

6月22日（水）2校時に児童会本部が主催する源小ウォークラリーが実施されました。児童会本部が計画し、6年生が1校時に準備をしてくれました。赤組・白組の1～6班までの12の縦割り班の6年生が12のコーナーに分かれてゲームを用意し、それぞれの班がそこを巡ってゲームに挑戦し、得点を競い合うというルールで行われました。どのコーナーもとても盛り上がり、みんな一生懸命ゲームに挑戦していました。縦割り班ごとの得点争いだったので、休み時間に得点結果が発表されたときは歓声があがり、大成功に終わりました。



5年生が家庭科の裁縫の授業で地域のボランティアの方々にお世話になりました！

6月23日（木）2校時から数回にわたって、5年生が家庭科の授業で地域の授業ボランティアの方々にお世話になりました。授業内容は、裁縫で、最初の時間は、針の糸通しから玉結び・玉止めの指導をしていただきました。針や糸を持つのが初めての子どもたちにとって、最初は苦戦の連続でしたが、担任の先生やボランティアの方々の指導によってそれぞれの作業ができるようになり、授業後はとても楽しかったという感想がたくさん出ました。その後の裁縫の授業にも指導に来ていただき、手縫いの指導をしていただきました。授業をするにあたって子どもたちの安全が第一ですが、たくさんの目で細かく指導していただき、本当にありがとうございました。



4年生が社会科見学で浄水場・浄化センターに行きました！

6月28日（火）の午前中に、4年生が社会科見学で駒場浄水場と釜無川浄化センターに行きました。4年生はこれまで10時間以上かけて水道について学習してきました。実際に御勅使川の水が水道水になるまでの過程と南アルプス市と近隣の市町の污水が浄化されて川に流されるまでの過程の説明を受け、その様子を見せていただきました。私たちが普段使用している水の尊さと自然環境への配慮の大切さをしっかり学んできました。



各学年が植えた花や野菜等の植物が成長しました！

生活科の授業で1年生がアサガオやサツマイモを、2年生がミニトマト・キュウリ・ピーマン・オクラを、総合的な学習の時間で3年生が大豆・オクラ・ピーマンを、4年生がヘチマを、5年生が稲を、ひまわり・さくらんぼでナス・キュウリ・ミニトマト・シシトウを育てています。毎日、一生懸命に水やりをしたり、草取りなどの管理をしたり、定期的に観察を続けています。それぞれの学年で植えた植物も異なり、植えた時期や収穫の時期も異なりますが、植物を育てる楽しさや成長する過程を知る喜び、収穫する喜びなどをじっくり味わって欲しいと思います。

